

## 2017年度 大学見学および遠足 ～他府県での生活を考える～

工学系2年生では、5月11日（木）～12日（金）にかけて、1泊2日の「大学見学および遠足」を実施しました。

大阪を離れて、バスに乗って福井県を訪れました。福井工業大学さんの全面的なご協力のもと、『住み慣れた土地から離れた場所での生活（学習や仕事）』について、現実的に考えました。

### <大学見学>

SPEC体験（Special Program for English Communication「使える英語」体験）では、スコットランド出身の先生と英語によるやり取りをしました。アニメ映画などに触れながら、わかりやすく英語を楽しめました。

機械工学科の見学では、最新のロボット技術についての講義を受けました。研究用ロボットを通じて、センサやアクチュエータの原理を学びました。

環境・食品科学科の見学では、微生物の観察やバイオマス資源、雨水利用について、体験を通してわかりやく紹介していただきました。

また、平日という事もあり、学生さんも多く、福井工業大学の学生の方々には非常にお世話になりました。



ガイダンス



SPEC 体験



ロボットの機構観察



微生物の観察

## <遠足>

日本随一の奇勝として名高い東尋坊を訪れました。この日は天候もよく、晴天の空と雄大な日本海を眺めながら、迫力満点の崖を歩きました。



東尋坊断崖絶壁



ライオン岩

## <生徒たちの感想（抜粋）>

生徒たちの感想（抜粋）

- 施設も大きく、設備がたくさんあって、普段できない体験ができた。
- 大学生の数は多い方じゃないけど、その分先生との関わりが強いと感じた。
- 施設は白で統一されていて、研究室もガラス張りでとても素敵でした。
- 先生や生徒たちによる説明や体験ができて楽しかった。小規模の大学ということだがそれ以上の迫力があったと思う。
- アルギン酸がうどんなどの麺類やゼリーなど、知らないところでたくさん使われていることに驚いた。
- 壁や天井も登ることができるロボットや車の駆動に歯車が使われていることなど、たくさんの事が分かりました。
- テレビで話題の実験（液体窒素）ができて楽しめました。
- 大学と高校が一緒になっていて、すごいフレンドリーな感じでした。分からないことも気軽に聞けそうだし、見ていて楽しそうな学校生活だなと思いました。
- 動いているミドリムシを見て、めちゃくちゃつぼにはまりました。ぐるぐる回っていて可愛かった。
- 学食はとても満足できて良かったです。授業も生徒と教師の距離がとても近くて、すごい勉強になりました。
- ロボットの仕組みや特徴を学びました。「どうやったら足が曲がるのか」とか、みんなで考えながら動画を見たりして楽しかった。
- 液体窒素による急激な温度変化によって、風船がしぼむ様子が見られて面白かった。
- 食品に興味があったので、見学することができて良かったと思いました。特に雨水と水道水の体験が面白かったです。施設は白くて眩しかったです。
- 福井まで行った甲斐があった。実験もためになりました。